

北海道ITコーディネーター協議会（中島秀幸会長）が主催する「北海道デジタル経営カンファレンス2025 in 釧路」が31日午後1時30分から、釧路プリンスホテルで開かれる。基調講演に加え、パネルディスカッションなども予定しており、同協議会は積極的な参加を呼び掛けている。同カンファレンスは、地域のデジタル人材育成や企業のDX（デジタルトランスフォーメーション）化促進などを目的として開催。

地域DXの未来を語る

当日は、NPO法人ITコーディネーター協会の野村真実会長による基調講演、経産省デジタル高度化推進室の河崎幸徳室長の記念講演をはじめ、ITコーディネーターが支援している道東のDX事例紹介などを行う。その後、「地域の金融機関が取り組むDX支援の現状と課題、そして連携体制構築の可能性について」というテーマで、釧路信用金庫、大地みらい信用金庫、釧路信用組合の職員らに交えたパネルディスカッションを行う。

31日 釧路でデジタル経営カンファレンス



（須貝喜治）
入力する。

中島会長は「人口減少や物価高騰など、さまざまなマイナスイメージを打開するにはデジタル技術が欠かせない。何かヒントになることがあると思うので、特に地域の経営層の人に参加していただきたい」と話している。参加無料だが事前申し込みが必要。QRコードを読み込んでアクセスできる専用フォームから必要事項を入力する。